



かていがくしゅうをすると、どんないいことがあるの？

- ① がっこうでべんきょうしたことが しっかりみにつきます。
- ② ほんよみ、かんじ、けいさんなどがとくいになります。
- ③ べんきょうがすきになり、いわれなくてもすすんでべんきょうできるようになります。
- ④ しゅうちゅうりょくがつき、がまんづよい子になります。
- ⑤ おんどくやあんしょう・あんざんをきいてもらったりおそわったりすることで、かぞくのふれあいができます。

どんな勉強をしたらいいの？

がっこう

◎まず、学校からの「しゅくだい」を すませましょう。

すらすらよもう

- ・「、」や「。」に気をつけて、すらすら読めるようにしましょう。
- ・すらすら読めるようになったら、声の大きさやはやさに気をつけて、よんでみましょう。

ていねいにかこう

- ・ひらがな、かたかな、かん字を正しく書けるようにれんしゅうしましょう。
- ・ひつじゅんやおくりがなにも気をつけて書きましょう。

けいさんのれんしゅう

- ・正しく、はやくけいさんできるように くりかえし れんしゅうしましょう。

ほん 本をよもう

- ・かりてきた本やいえにある本を すすんで 読みましょう。

おもい出してかこう

- ・こころにのこったことや たのしかったことを おもい出して かきましょう。

かていがくしゅうを はじめましょう！

てれび げーむ すいっち

*テレビやゲームのスイッチをけしましょう。

*毎日、決まった時間と場所で学習しましょう。

*つくえの上は、せいりしましょう。

*がくしゅうは、30分かんぐらいしましょう。

*しせいに気をつけてしましょう。

※がくしゅうが おわったら、じかんわりをたしかめて、あしたのじゅんびを しましょう。

※早ね・早おき・朝ごはんをしましょう。

《このプリントは、目につくところにはっておきましょう》